

令和5年度 厚生委員会

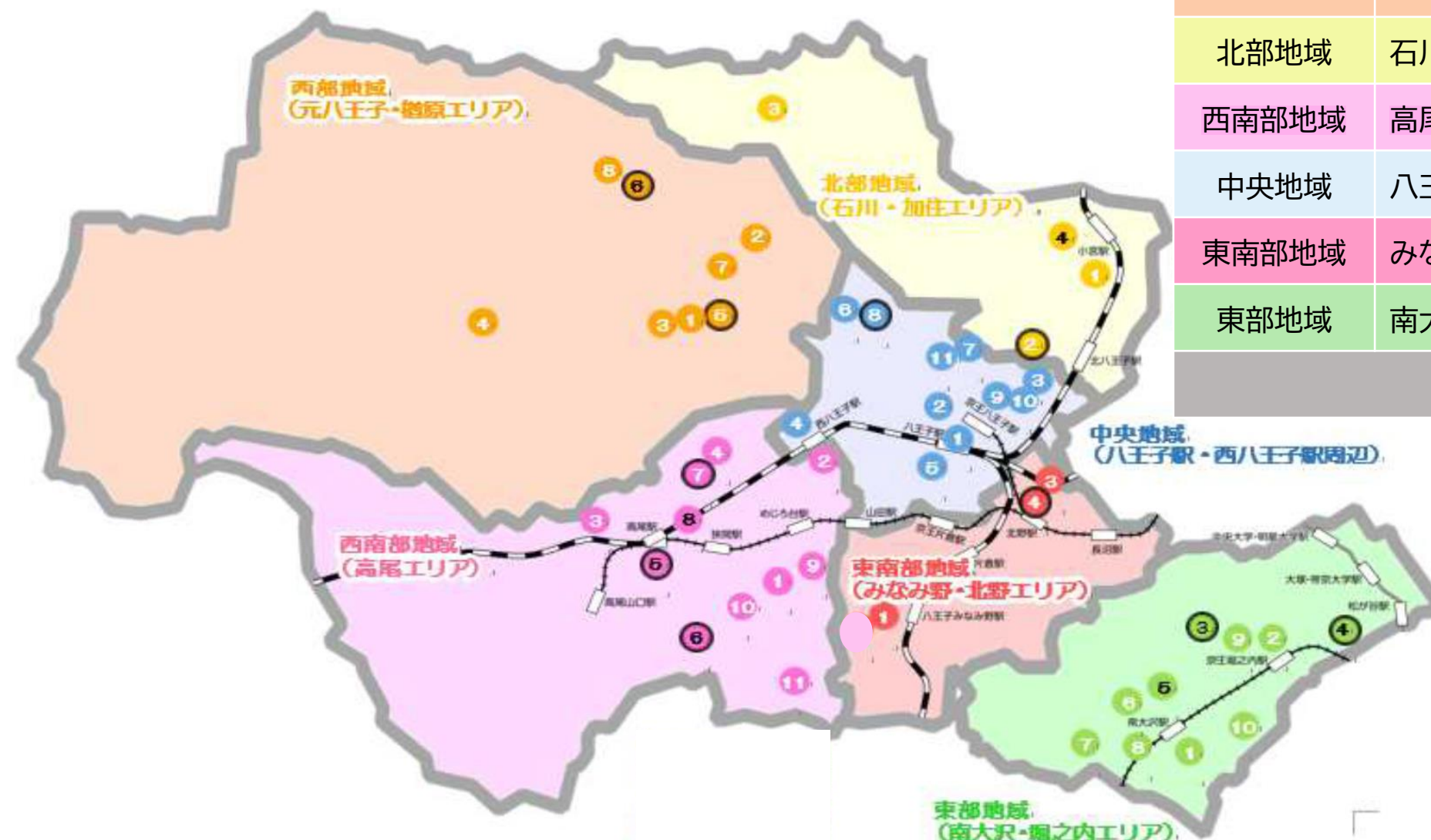
所管事務調査

乳幼児虐待予防に向けた子育て支援のあり方について 「子育てひろばの運営状況について」

令和6年(2024年)2月14日

子ども家庭部
子ども家庭支援センター

1. 本市の子育て広場の設置状況



西部地域	元八王子・檜原エリア	8か所
北部地域	石川・加住エリア	4か所
西南部地域	高尾エリア	11か所
中央地域	八王子駅・西八王子駅周辺	11か所
東南部地域	みなみ野・北野エリア	3か所
東部地域	南大沢・堀之内エリア	10か所
計		47か所

1. 本市の子育てひろばの設置状況

子育てひろばでは、子育て親子の交流の場の提供や子育て等に関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、講習会等の開催を行っています。

①一般型(11か所) 常設のひろば

※原則、週3日以上、かつ1日5時間以上開設

親子ふれあい広場・親子つどいの広場 11か所

※子ども家庭支援センターが直営または委託により運営

②連携型(29か所) 児童福祉施設(=連携施設)で実施するもの。

※原則、週3日以上、1日3時間以上の開設

- ・子ども・若者育成支援センター 10館
- ・公立保育園 9園
- ・認定こども園等 10園

③都単独型(7か所) 日常生活圏域の保育所でつどいの場を提供するもの。

※年3回以上の実施

- ・私立保育園 7園

▶ **47か所**

2. 子育てひろばの利用状況

(1) 親子ふれあい広場・親子つどいの広場の利用状況

	令和4年度(2022年度) 実績 (延べ)		
利用者数	親	51,746人	104,088人/年
	子ども	52,342人	

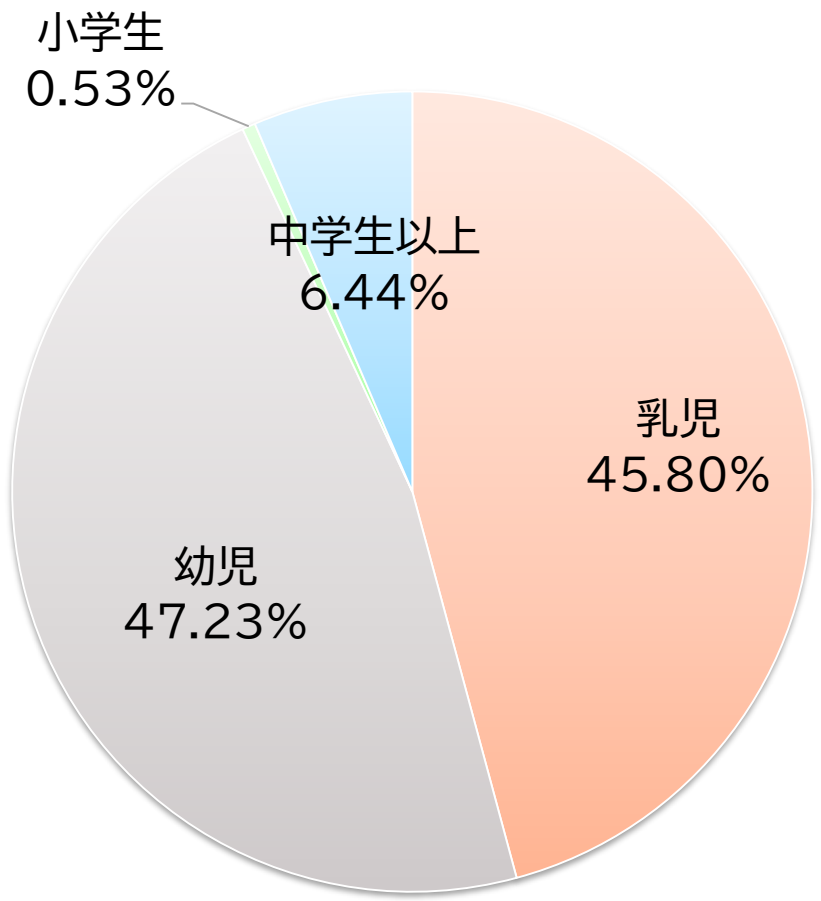
(2) 親子ふれあい広場・親子つどいの広場での相談件数

	令和4年度(2022年度) 実績
相談件数	7,686件/年

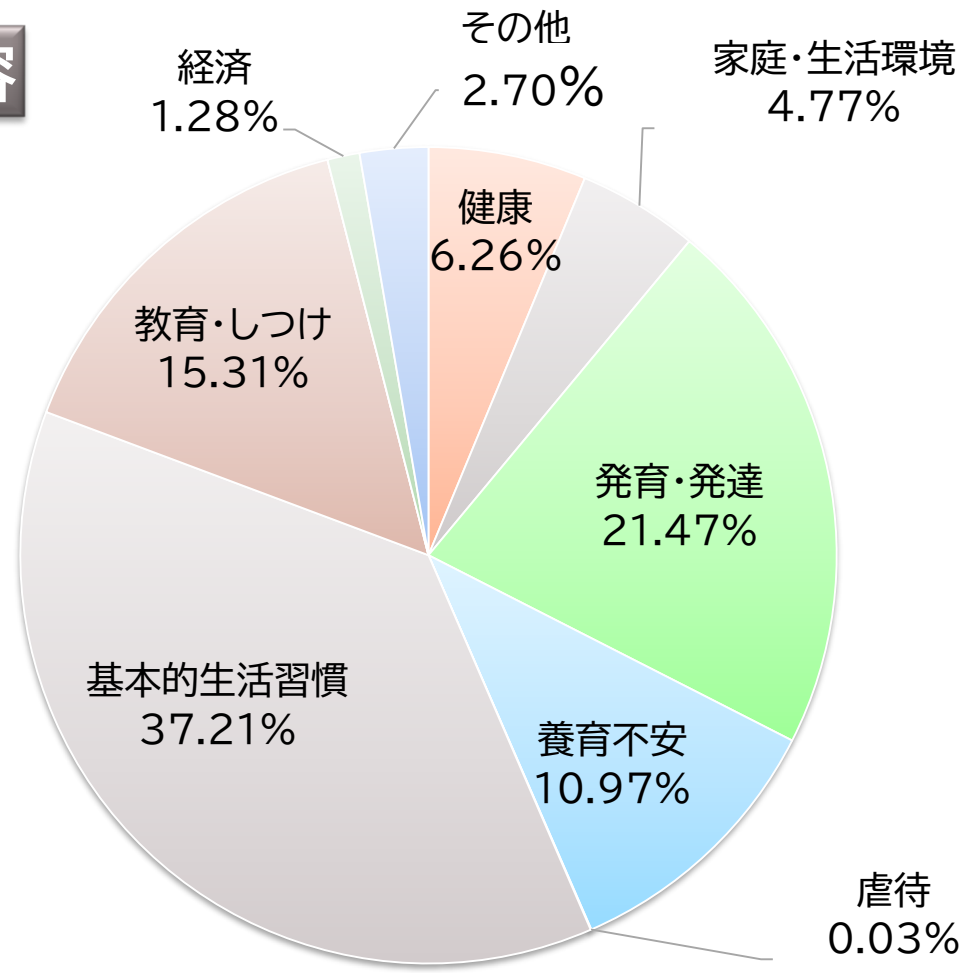
2. 子育てひろばの利用状況

(3)親子ふれあい広場・親子つどいの広場の相談の内訳(※令和4年度実績値より算出)

年齢



相談内容



2. 子育てひろばの利用状況

(4)親子ふれあい広場・親子つどいの広場の主な相談要旨



イヤイヤ期に入り、言う事を聞かないことが多い。それで自分もイライラしてしまい、子どもを怒ってしまうことがある。



些細なことでパパと喧嘩をしてしまう。時々子どもの前でやってしまうこともあり、自分が情けないと思ってしまう。



子育てについて気軽に話せる友人がいない。同世代の子を持つ親との情報交換などができず、正解が分からないため、親としての自信が持てない。



学校生活で上手くいっていないのか、体調不良を訴えることが多く、学校に行きたがらない。しかし体調不良の原因が分からないため、こちらまでストレスになってきている。

2. 子育てひろばの利用状況

子育てひろば利用者の9割の保護者が子育ての悩み等を相談

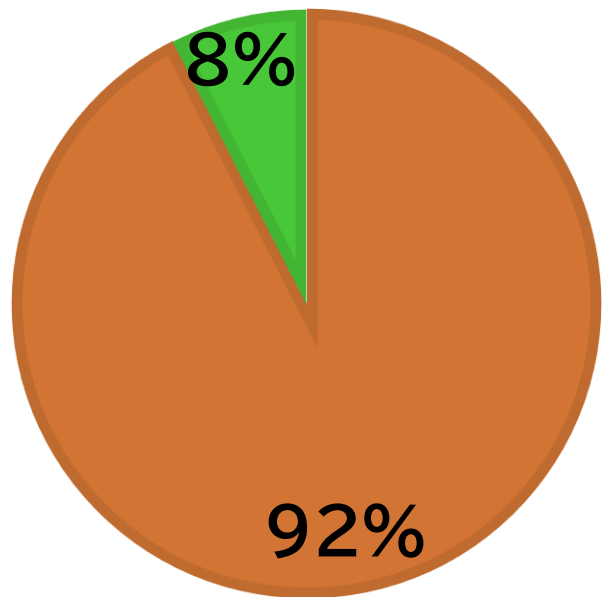
➡相談した『全ての方』が、「解決した」・「解決しないがスッキリした」と回答

相談したことで、解決したか？

【広場利用者からの声】

- ・広場のおかげで孤独から抜け出せ、たくさんの友達ができました。
- ・親身に相談に乗ってくれたり、具体的なアドバイスを貰ったり、“いつも頑張っているね”と褒めてくださったりして、心が楽になります。
- ・家で1人きりの育児がとても辛かった時に、広場でお話できたことで救われました。子どもともたくさん遊んでくれ、ここがなければ鬱になっていたと思います。

(令和4年度 子育てひろば満足度アンケートより)



■ 解決 ■ 解決しないがスッキリした

3. 子育てひろばにおける取組

(1) 子育てに関する講座やイベントの実施

令和4年度（2022年度）

開催回数

1,926回

参加人数（延べ）

親：12,154人 子：12,206人

実施講座（例）

- ・ 離乳食講座
- ・ おむつはずしのコツ
- ・ ベビーマッサージ
- ・ ハイハイレース

など

講座やイベントを記載した「おたより」を発行。毎月ホームページにアップし、周知を図っている。

親子ふれあい広場

＜いちゃんだより＞7

開館時間は9:00～17:00 お休みは1～3日と9日です。
予定は都合により変更・中止になることもあります。
問い合わせ・講座のご連絡は広場直通の電話番号へお願いします。

親子ふれあい広場くりちゃん(直通) ☎042-649-5929 運営受託：NPO法人八王子子ども劇場<2024年1月発行>

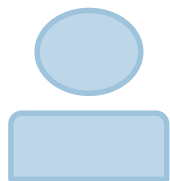
日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5	6
	1月1日～1月3日 休館日					
7	8 成人の日	9 休館日	10	11 ギターで歌おう 10:30	12 せんせいとおそろい (本町幼稚園) 10:30	13 ひなんくんれん
14 子育て相談 11:00～12:00 (保育士)	15 ねんねちゃん (おすわり前) あつまれ～ 14:00 ☆	16	17 親子でふれあい リトミック♪ 10:00	18 びよびよちゃん (0才児) あつまれ～ 14:00 ☆	19 わらべうたの時間 のほな 10:30	20
21 子育て相談 11:00～12:00 (栄養士)	22 心ほがほか コンサート 10:30	23 世界とつながろうかい? 10:30	24 サンディと世界のことばで Enjoy! 14:00 ☆	25 みんなで おどろろ フラダンス 10:00 ☆	26 親子で楽しむ ベビーマッサージ 10:30	27
28 あだっちゃんと あそぼう♪ 10:30～11:30 (子育て支援員)	29 <講座(要予約)> ベビーマッサージ 10:00～11:30 あさちゃん ゆみちゃんの 紙芝居屋さん 10:30 ☆	30 ほがほが 倶楽部 10:30 ☆	31 おはなしの おくりもの 10:30 ☆	* 初めての方は登録が必要です。 * 身長体重測定希望の方は、毎日 9:00～10:00の間に申し付けください。 * ☆はくりちゃんスタッフのイベントです。		

* 広場ご利用にあたって ご理解ご協力をお願いします *

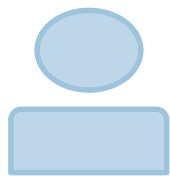
* 0才からおおむね3才のお子様と保護者の方で過ごして頂きます。プレママ・プレパパもどうぞお立ち寄りください。
* 大人の方は靴下の着用にご協力ください。
* お食事は11:30～13:30の間に指定のスペースにてお願いします。
* 連絡先の変更がありましたら お知らせください。
* おうむなどの処理のため、一時的に閉館する場合があります。

3. 子育てひろばにおける取組

(2) 妊娠期から繋がる取組として、「プレママ・プレパパ講座」を実施

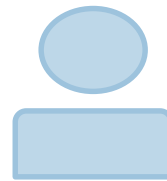


子どもが産まれてから来る場所ではないか？

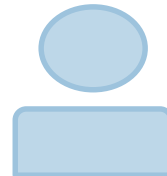


妊婦だけだと入りづらいのでは？

子育て
ひろばに
来ると…



赤ちゃんとの関わり方が学べ、他のママとも交流ができた。



産後の相談場所があることを知れる機会になった。

—— プレママ・プレパパ講座の例 ——

- ・沐浴体験
- ・お着替え体験
- ・マタニティヨガ
- ・赤ちゃんを迎える心構え など

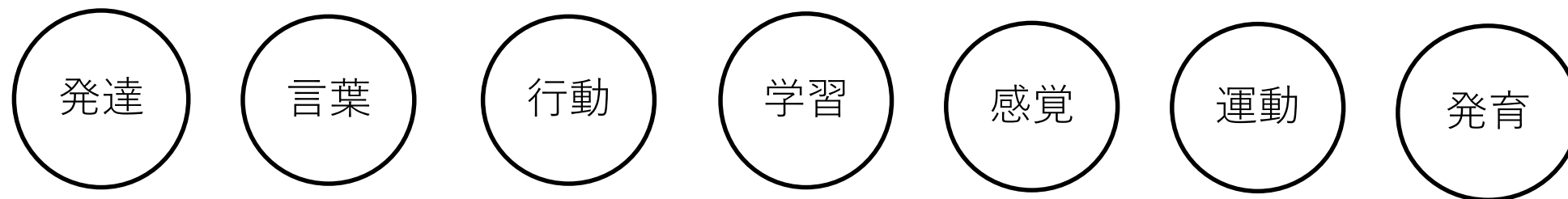
—— 講座以外の取組 ——

「妊婦さんWelcome Day」

▶助産師がいる子育てひろばは、妊婦が来やすいように、上記のような日を設定、いつでも相談できる環境を作っている。

3. 子育てひろばにおける取組

(3) 「育てにくい」と感じている子育て家庭への支援



「親子つどいの広場ゆめきっず」にて

「早期発達支援士」が相談・援助や講座を実施

早期発達支援士とは…

子どもの発達とその支援に関する基本的な知識があり、子どもの発達および家族の支援を一定期間行っている者に与えられる認定資格。

「一般社団法人 こども家族早期発達支援学会」より

4. 子育てひろば受託団体の独自の活動

(1) 親子ふれあい広場みなみ野・館 受託団体

一般社団法人 親子支援ネットワーク たんぽぽの輪

特徴: スタッフは保健師や助産師、看護師など医療職など多様な専門職

子育て支援者 ネットワーク事業

毎週金曜日の午後に「ママのための広場」を実施。
子育て支援者同士の情報交換の場を作ることで、地域に根ざした子育て支援ネットワークづくりを行っている。

イベント企画 運営事業

地域の方との交流の場を提供し、団体の周知とともに地域交流を図る。

実施例…
わたげフェス(年2回)
親子コンサート 等

地域連携事業

保育園や幼稚園、児童館へ子育て講座の講師を派遣。

八南助産師会の赤ちゃんふれあい事業にもファシリテーターや音楽担当として協力している。

4. 子育てひろば受託団体の独自の活動

2)親子つどいの広場ゆめきっず 受託団体

一般社団法人 ほっこりandふわり

特徴:地域における子どもとその保護者、若者、女性、高齢者が安心して
過ごせる居場所作りや住民のエンパワメントになる活動を目指している。

子どもの居場所づくり及び学習支援事業

「CAFE Ocappa」にて毎週水曜日と第2・4火曜日の15:00～実施。

不登校の経験がある大学生や元小学校教諭が来ており、子どもの勉強をみたり、大学に行くための相談などを受けている。

小学生～高校生まで利用可能。

不登校の小中学生以外に、子育てママの居場所にもなっている。

結婚コーディネート事業(出会いの森)

まちなか交流・活動拠点「まちの駅八王子 CHITOSEYA(ちとせや)」の運営に参加。その場所を借りて事業を実施。場所と日時を設定し、男女それぞれ10人ずつ程が集まり、交流。実際にこれをきっかけに結婚した実績もある。

4. 子育てひろば受託団体の独自の活動

(3)親子ふれあい広場クリエイト 受託団体

特定非営利活動法人 八王子子ども劇場

特徴:「子どもたちが、健やかに成長できる場を作りたい」という願いの活動を全国展開している。
昭和51年(1976年)に「八王子子ども劇場」を設立。

鑑賞部

生の舞台芸術(演劇・人形・音楽等)を企画し、親子でサークルの仲間と共に鑑賞する。

ネットワーク部

会の内外をつなげる活動をしており、広報誌の発行や他団体の会員同士を繋がりをつくる企画を実施。

子ども活動部

鑑賞活動以外の様々なあそびを企画運営している。目的や対象年齢によっていくつかグループがある。

ほかにもたくさんの部門ある。

活動実績

・マナブンブン

年3～4回に講師を呼んで講演会を実施。

・JOYCCOキャンプ

会員でキャンプに出かけ、子どもたちと火おこしや炊事等を体験する。小学校中学年以上であれば、保護者の付き添いは必須ではなくなる。

・人形劇

ふれあいこどもまつりや様々な場所で人形劇を実施。その他様々なイベントを実施。

5. 子育てひろばの財源について

重層的支援体制整備事業（令和3年度（2021年度）から実施）

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、対象者の属性・世代を問わない相談・地域づくりに向けた支援を一体的に実施する。

1)利用者支援事業（補助率 国2/3 都1/6 一般財源1/6）

子ども・子育て支援法第59条第1号に基づき、子ども又はその保護者の身近な場所で、子育て支援の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業。

2)地域子育て支援拠点事業（補助率 国1/3 都1/3 一般財源1/3）

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言、その他の援助を行う事業。

6. 子育てひろばの意義

核家族化、地域の
つながりの希薄化

男性の子育てへの
関わりが少ない

児童数の減少

子育ての孤立化

子育てに対する不安
感、負担感

多様な大人、子ども
との関わりの減少

子育てひろばでは、身近に親子が集い、相互交流や相談できる
場があることで

- ・保護者の子育てへの負担感の緩和
- ・養育困難等のリスクが高い親子の早期発見
- ・要保護児童の見守り

などが可能となり、子育て世帯の孤立化を防ぐ。

子育てひろばは全ての子育て家庭のセーフティネット